

# 環日本海定期貨客船利用者おもてなし事業【鳥取県:境港市】

## 事例紹介

### ふるさと雇用再生 特別基金事業 【観光分野】

待望の「環日本海定期貨客船航路」が21年6月に開設されました。この航路は境港市経済の活性化のみならず、西日本と対岸諸国の「人」・「モノ」・「文化」の交流を促進する「海の道」となるものです。「北東アジアに向けたゲートウエー・境港(さかいこう)」が発展するように、韓国やロシアなどからのお客様が日本に来て良かったと思われるようなおもてなしに全力を尽くしています。

境港市観光協会  
黒田事務局長

#### 事業概要

韓国の「東海」とロシアの「ウラジオストック」と境港を結ぶ環日本海定期貨客船が発着するフェリーターミナルに観光デスクを設置。外国語対応の可能な職員を配置し、観光案内や両替を行いおもてなしの充実を図る。

#### 委託先

境港市観光協会

#### 新たな 雇用創出数

2人

#### 事業費

6,358千円

#### 事業の開始

21年6月～

#### 境港市



#### 地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

鳥取県 0.45倍(季節調整値)

米子管内 0.41倍(原数値)

#### 業務内容

国際観光スタッフとして、外国人来訪者に各国(ロシア、韓国など)の言葉で境港市内をはじめ、大山・中海圏域等の観光案内

外国人観光客の両替や出入国手続きのお手伝い。  
フェリーターミナルを利用する旅客等への湯茶のサービス

おもてなしの向上や航路の利用促進を図るため、接客を通じて、外国人旅行客の嗜好や旅行動向の把握



## 新規雇用の皆さん

境港市観光協会の国際観光案内スタッフとして外国人(ロシア人、韓国人、アメリカ人、中国人、ヨーロッパ各国の人々)の皆さんへ各国の言葉で観光案内、行き先案内を行っています。多くの外国からのお客様に心のこもった案内をしていきたいと思っています。

「外国からのお客様に心のこもった案内をしていきます。両替も担当しています。」  
(塩谷晃司さん)



「ようこそ境港へ。各国の言葉で観光案内します。」  
(景山アルピーナさん)



## 今後の姿と課題

この航路を利用してより多くの観光客が外国から来てもらいたいです。いろいろな言葉が飛びかい、頭の切り替えが大変ですが、おもてなしの充実に努め、国際交流の一助となればと思ひ頑張っています。

境港市観光協会 塩谷晃司さん



ふるさと雇用再生特別基金事業を活用した本事業を「環日本海定期貨客船航路」の発展と、本市経済の活性化・雇用の創出につなげていきたいと思ひます。

境港市産業環境部貿易観光課 浜田潤さん

